

生徒集会（前期活動報告）

10月8日（水）に、「生徒集会」を行い、前期生徒会役員の皆さんが、活動報告を行いました。報告を聞きながら、各委員会の取組を通して高まったことを認め合うとともに、全校の姿や自分の姿を振り返って、後期に向けた決意をもつことで、穂積中生徒会の一員としての自覚を高めることができました。よりよい穂積中をめざして取り組んだ前期生徒会役員の皆さん、ありがとうございました。

【前期生徒会会長の話】

みなさん、前期間お疲れさまでした。振り返ってみると、本当にあっという間の半年間でしたね。新しい学年が始まって、不安や緊張もあったと思いますが、それぞれが自分の場所で一生懸命に頑張ってきたからこそ、今こうして笑顔で前期を終えられているのだと思います。

生徒会スローガンは、「活気と思いやり」でした。この言葉の通り、学校全体が明るく、活気のある雰囲気になってきたように感じます。お互いに声をかけ合ったり、助け合ったり、誰かの頑張りを応援したり、そんな思いやりの気持ちが、前期の学校生活の中でたくさん見られました。

そして、この前期をやりぬいた私たちが迎える後期。前期の経験や気付きを生かして、また新たな気持ちでスタートを切りましょう。小さな声かけや優しさの積み重ねが、学校全体をもっと明るくしていくはずです。「活気と思いやり」を胸に、これからもお互いを大切にしながら、笑顔で過ごしていきましょう。

